

第 327 回 宗吾霊堂から成田山新勝寺まで 8K

日 時	2022 年 12 月 9 日 (金) 9 時 45 分				役員が旗を持って誘導します。
集合場所	京成本線 宗吾参道駅 下車直ぐの側道 <11/26 ダイヤ改正にご注意ください>				
	(京成電車) 京成船橋発	京成津田沼発	宗吾参道駅着		
	9:04	9:10	9:36		成田空港行き特急
	8:48	8:56	9:28		宗吾参道行き普通

(コース) 宗吾参道駅 $\xrightarrow{15分}$ 宗吾霊堂 $\xrightarrow{30分}$ 公津の杜公園 $\xrightarrow{50分}$ 中台運動公園 (昼食休憩) $\xrightarrow{45分}$ 成田山新勝寺にて解散 (14 時半頃) $\xrightarrow{20分}$ 京成成田駅

宗吾霊堂

江戸時代の義民・佐倉宗吾様が祀られているお寺です。

江戸時代初期、4 代将軍徳川家綱の時代、今から 370 年前のことです。

打ち続く凶作と過酷な重税に苦しむ農民を救う為、木内惣五郎 (佐倉宗吾) ら 6 人の名主たちが幕府に農民の窮状を訴えました。

しかし、その訴状は受け入れられず、木内惣五郎は当時禁じられていた将軍への直訴を決行。この直訴により、農民達を苦しめていた重税が見直され、村々の願はかなえられましたが、惣五郎は処刑されることに、惣五郎の家族までがその対象となり、承応 2 年 (1653 年) 8 月 3 日、幼い子供らまで刑に処せられました。まさに命がけの直訴でした。

それから 100 年後、宝暦 2 年 (1752 年)、佐倉藩はその失政を悔い、木内惣五郎の名誉を回復し、「宗吾道閑居士」の法号を諡号 (しごう) し、「宗吾様」と呼ばれるようになりました。

成田山新勝寺

真言宗智山派の大本山。本尊は不動明王。2008 年 4 月に開基 1070 年を迎えた。

毎年千葉県警は正月の初詣客数 (三が日) を発表しており、その数は 2013 年では、300 万人となっており、明治神宮 (313 万人) に次ぐ全国二位、千葉県内一位である。市川団十郎の屋号 成田屋もここからきている。

本寺は天慶 2 年 (939 年) 平将門の乱のおり、朱雀 (すざく) 天皇より蜜勅をうけた寛朝 (かんじょう) 大僧正がご本尊の不動明王 (弘法大師が自ら彫ったとされる) を京都の神護寺から成田の地に遷座されたのが起源

地名の由来 成田

諸説あり

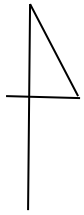
○昔から雷が多い為、雷の良く鳴る田「鳴田 (なるた)」→「成田」とされる説。

○稲の出来が良い土地の為、「熟田 (なりた)」→「成田」とされる説。

○最近の研究では、開墾を行い、なりわい (なりわい業) の田「業田 (なりた)」→「成田」などの説がある。

下 見 2022.10.28 (金) 晴れ (後藤・吉田 (二)・滝沢・清水) / 井上、中山
誘 導 1 班 (後藤・吉田 (二)) (補助員: 菅井) 2 班 (滝沢・井上) 3 班 (清水・中山)
船 橋 市 い き い き 同 窓 会 「 歩 こ う 会 」

<ご注意> 自宅で検温して 37 度未満であることを確認し、マスクを着用して参加して下さい。



注意
1列歩行
歩道なし

